

*ここでご紹介している書籍は弊会で販売していません。

お問い合わせは各出版社にお願いします。

下記のリストの番号に記号Wが付いている場合は、その文献が他の分野の文献リストにも掲載されていることを意味します。

I. 価値分析／価値工学／TRIZ／設計工学

[価値分析＝VA：Value Analysis／価値工学＝VE：Value Engineering]

[TRIZ：Teoriya Resheniya Izobreatatelskikh Zadatch (ロシア語) ⇒The Theory of Inventive Problem Solving (その英訳)＝発明的問題解決理論]

- 001 「オペレーション・バリュー・アナリシス」A.O. Smith 社編，日本資材管理者協会誌，日本資材管理者協会，1960. 7
- 002 「バリュー・アナリシス (最適購買の方法と事例)」亀岡志郎・服部明共著，日本能率協会，1961. 9
- 003 「バリュー・エンジニアリング (コストダウンの組織的方法)」米国 E. I. A 編，玉井正寿訳，ダイヤモンド社，1961. 12 (原著) Value Engineering 1959 by E. I. A. Conference on VE, Engineering Publishers, 1959
- 004 「価値分析の進め方 (生産コスト引下げのために)」ローレンス D. マイルズ著，産能短大価値分析研究会誌，日刊工業新聞社，1962. 8 (原著) Techniques of Value Analysis & Engineering (1st Edition), Lawrence D. Miles, McGraw-Hill Book Co. Inc., 1961
- 005 資材管理シリーズ NO.3「価値分析事例集」日本資材管理者協会，1962. 11
- 006 「価値工学入門 (コスト引下げの新技法)」南川利雄著，同文館出版，1963. 4
- 007 マネジメント新書 31「バリュー・アナリシス入門」瀬口龍一著，日本能率協会，1963. 9 (参考) 改装版 1971. 2あり
- 008 「価値分析計画の展開」光田基成著，日刊工業新聞社，1964. 5
- 009 「価値分析ハンドブック」アメリカ国防省 (DOD) 編，玉井正寿監修，産能短大VA研究会誌，産能短大出版部，1964. 10 (原著) DOD. Hand Book H-111, MAR. 1963 (参考) 新版 1973. 8あり
- 010 資材管理シリーズ NO.7「VA技術の新らしい展開」西村章著，日本資材管理者協会，1964. 12 (参考) 資材管理，第12巻 第10号，P44-70，1969. 10
- 011 「価値分析教科書 (コストダウンのバイブル)」玉井正寿著，産能短大出版部，1965. 7
- 012 ブルーボックス B-65「コストダウンの科学 (VA価値分析入門)」今坂朔久・服部明共著，講談社，1966. 3
- 013 「価値分析事例集 (21社のVE活動の現状と問題点)」玉井正寿監修，日本VE協会編，産能短大出版部，1967. 5
- 014 「価値分析ワークブック」米国レイセオン社編，玉井正寿監修，荻原洋太郎・藤田恒夫共訳，産能短大出版部，1967. 10
- 015 「機能分析 (エンジニアに送る価値とコストの独創的問題解決法)」玉井正寿著，産能短大出版部，1967. 11
- 016 「独創力開発のすすめ (価値分析は独創力で花開く)」落合三雄著，産能短大出版部，1968. 3
- 017 「改装版 バリュー・アナリシス入門」瀬口龍一著，日本能率協会，1971. 2
- 018 「製品のVDマニュアル (1/2) (2/2)」佐藤良監修，武知孝夫・村田晃一・金田巖・吉本雄一共著，日本経営合理化センタ，1971. 2 [VD：Value Design＝バリュー・デザイン]
- 019 「バリューアナリシスによる事務省力化の進め方」W.J. リッジ著，玉井正寿監修，森田邦彦・森岡一成・中神芳夫共訳，産能短大出版部，1971. 8 (原著) Value Analysis for Bett

- er Management, W.J. Ridge, American Management Association, 1969 (注) この改題版「業務・管理のVE」1978. 4あり
- 020 「VE (価値分析)」通商産業省企業局編, 全日本能率連盟, 1972. 5
- 021 「機能設計法」佐藤良著, 日本経営合理化センタ, 1972. 12
- 022 「VE指導用マニュアル」佐藤良・金田巖共著, 日本経営合理化センタ, 1972. 12
- 023 「T. T-S T O R M法」武知孝夫著, 日本経営合理化センタ, 1973. 2 [T T-S T O R M: Takechi Takao's-Systematic Thinking of Objective Realizing Method]
- 024 儲けるための経営シリーズ1「残れる会社 (コスト意識への変革)」佐藤良著, 日本経営合理化センタ, 1973. 4
- 025 儲けるための経営シリーズ2「原点に立つ (目的意識への改革)」佐藤良著, 日本経営合理化センタ, 1973. 8
- 026 「新版 価値分析ハンドブック」アメリカ国防総省 (DOD) 編, 玉井正寿訳, 産能短大出版部, 1973. 8 (原著) DOD. Hand Book 5010.8-H, SEP. 1968
- 027 「管理・事務のバリューデザイン」佐藤良・村田晃一共著, 日本経営合理化センタ, 1974. 4
- 028 「VEアプローチ (実例による分析の手順)」A.E. マッジ著, 玉井正寿監修, 中神芳夫・山路陽三・鈴木長生訳, 産能短大出版部, 1974. 11 (原著) Value Engineering, A Systematic Approach, Arthur E. Mudge, McGraw-Hill Book Co., 1971
- 029 「建設コストダウンへの手法 (バリュー・エンジニアリング導入のすすめ)」馬場勇著, 彰国社, 1975. 2 (参考) 続編1979. 1あり
- 030 「製品改善とコストダウンのための Value Engineering (実践と教育のためのVETEXT)」バリューデザイン専門部執筆, 日本経営合理化センタ, 1977. 1
- 031 「VA・VEによるコストダウン入門」水戸誠一著, 中央経済社, 1977. 7
- 032 「現場のVEテキスト」石原勝吉著, 日科技連出版社, 1977. 7 (参考) 新編1991. 6あり
- 033 「業務・管理のVE」W.J. リッジ著, 玉井正寿監修, 森田邦彦・森岡一成・中神芳夫共訳, 産能大出版部, 1978. 4 (原著) Value Analysis for Better Management, W.J. Ridge, American Management Association, 1969 (注) 「バリューアナリシスによる事務省力化の進め方」1971. 8の改題版
- 034 「VEマニュアル」二見良治著, 総合技研, 1978. 5
- 035 現代経営工学全書8「価値分析」玉井正寿編, 森北出版, 1978. 11
- 036 「続 建設コストダウンへの手法 (バリュー・エンジニアリング実践のすすめ)」馬場勇著, 彰国社, 1979. 1
- 037 「17ステップによる 経営革新の技法 (問題解決と機会開発のためのVIプログラム)」浜脇英一著, ダイヤモンド社, 1979. 6 [VI: Value Innovation]
- 038 「VE入門Q&A (あなたの疑問に答えます)」関西支部VE入門研修研究会編, 日本VE協会, 1980. 10 (参考) 新付2000. 4あり
- 039 「VE (コストダウンをはかる改善技術)」土屋裕著, 日本HR協会編, 近代経営社, 1980. 11 (注) この改題版「はじめてのVE」日本VE協会2010. 6あり
- 040 「VEと標準化 (その考え方と実施例)」VEと標準化編集委員会編著, 日本規格協会, 1981. 3
- 041 経営生産実務シリーズ3「VEの技法」二見良治著, 日刊工業新聞社, 1981. 6
- 042 「VA/VEシステムと技法」ローレンス D. マイルズ著, 玉井正寿監訳, 田中武彦・中神芳夫共訳, 日刊工業新聞社, 1981. 10 (原著) Techniques of Value Analysis & Engineering (2nd Edition), Lawrence D. Miles, McGraw-Hill Book Co., 1972
- 043 「設計工学概論」長江貞彦編著, 日刊工業新聞社, 1983. 3
- 044 「VE講義マニュアル」Value Foundation編, 産能大経営管理研究所訳, 日本VE協会,

1983. 10

- 045 新現場QC読本13「VE活動の進め方」石原勝吉著, 日科技連出版社, 1984. 5
- 046 「VE活動の実践ステップ」高原真編, 秋山兼夫著, 経営実務出版, 1984. 6
- 047 「デザイン・ツー・コストの新しい考え方とその手順」江崎通彦著, 産能大学出版部, 1984. 12 [DTC: Design To Cost=デザイン・ツー・コスト]
- 048 おはなし科学・技術シリーズ「おはなしVE」土屋裕・森岡一成・中神芳夫共著, 日本規格協会, 1985. 3
- 049 「図解 建設コストダウン事例集-1 (VE手法による改善例125)」馬場勇編著, 彰国社, 1985. 4
- 050 「図解 建設コストダウン事例集-2 (VE手法による設計・施工の改善例)」馬場勇編著, 彰国社, 1985. 4
- 051 「VE活動実践マニュアル(第1回‘83マイルズ賞受賞企業のVE戦略)」日本VE協会編, 産能大出版部, 1985. 6
- 052 「PC-9801による VE 価値工学入門」中村剛教・関森貞夫共著, 啓学出版, 1985. 11
- 053 「VE 価値分析 (考え方と具体的な進め方)」田中雅康著, マネジメント社, 1985. 12
- 054 「VEの基本 (価値分析の考え方と実践プロセス)」産能大総合研究所VMセンタ編著, 産業能率大学出版部, 1986. 3 (参考) 新版1998. 5あり
- 055 「中小企業のための VEによる製品・技術開発」倉林良雄・菅沢喜男・村田光一共著, 日刊工業新聞社, 1987. 1
- 056 「製品・技術連関と価値工学」倉林良雄・菅沢喜男・村田光一共著, コロナ社, 1987. 4
- 057 「建設業のVEの進め方 (すぐに役立つ)」上野孝著, 鹿島出版会, 1987. 4
- 058 「設計の方法 (創造的設計へのアプローチ)」岸本行雄著, 日科技連出版社, 1987. 11
- 059 「商品化設計 (100のアドバイス)」星満著, 日刊工業新聞社, 1988. 1
- 060 「BASICによる価値分析」関森貞夫著, 共立出版, 1988. 2
- 061 実際の設計選書「実際の設計 (機械設計の考え方と方法)」畑村洋太郎編著, 日刊工業新聞社, 1988. 7 (参考) 改訂新版2014. 12あり
- 062 「機能分析 (企業のシステム革新・効率化の基礎的ツール)」秋山兼夫著, 日本規格協会, 1989. 3
- 063 「VIQプログラムによる 多種微量生産のすすめ方」嶋津司著, 日本能率協会, 1990. 3 [VIQ: VA (価値分析) + IE (生産技術) + QC (品質管理)]
- 064 「新編 現場のVEテキスト」石原勝吉著, 日科技連出版社, 1991. 6
- 065 「総合的生産コスト低減の実際 (TuT合理化策とVE)」渡辺大助著, 日本規格協会, 1991. 7 [TuT: Typen (型式) und Teile (部品)]
- 066 「パソコンによる製品機能の分析と評価 (機能データベースの活用)」菅沢喜男・日本情報管理システム共著, 日刊工業新聞社, 1991. 9
- 067 「設計の原理 (創造的機械設計論)」N. P. スー著, 畑村洋太郎訳, 朝倉書店, 1992. 4
- 068 「VE用語の手引」VE用語の手引専門分科会編, 日本VE協会, 1992. 6
- 069 「目的発想法」村上哲大著, 都市文化社, 1992. 10 (参考) 同一題名・ごま書房2005. 12あり
- 070 「実践価値工学 (顧客満足度を高める技術)」手島直明著, 日科技連出版社, 1993. 4 (参考) 第2版「基礎編」&「応用編」2010. 6あり
- 071 「管理・間接部門の効率化マニュアル (VEアプローチによる業務改善)」秋山兼夫著, 経

- 営実務出版, 1993. 12
- 072 「やさしいVEのすすめ方 (コストを下げ 機能を高める手法)」根本喜夫著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1994. 7
- 073 「価値経営 (VA/VE徹底応用で全天候型企業へ)」産能大学VM研究会&秋山兼夫共編著, 日刊工業新聞社, 1994. 9
- 074 「VEがやさしくわかる本(低コストで価値ある商品を作り出す具体的進め方)」小川政夫著, 日本実業出版社, 1994. 12
- 075 「工学設計 (体系的アプローチ)」G. ポール & W. バイツ共著, ケン・ワラス編, 設計工学研究グループ訳, 培風館, 1995. 2 (原著) Engineering Design: A Systematic Approach, Gehard Pahl & Wolfgang Beits, Edited by Ken Wallas, The Design Council, 1988英語版 (注1) 3. 設計プロセス, P43-50/5. 概念設計, P65-182 (注2) この改題改訂版「エンジニアリングデザイン [第3版]」森北出版2015. 2あり
- 076 「設計VEによるコストダウン手法の実践・実務資料集」佐藤隆良著, 総合ユニコム, 1995. 6
- 077 「バリュー・エンジニアリング入門」秋山兼夫著, 日本規格協会, 1995. 11
- 078 日経メカニカル別冊「勘どころ設計技術 [応用編] 原価低減マニュアル」日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1995. 12
- 079 施工別冊「建設VEの実践的活用術 (良いものを安く提供するための具体策)」フジタ・技術本部VE推進部編著, 彰国社, 1996. 3
- 080 「VE発想法で 特許を取ろう」二木健治著, 近代文芸社, 1996. 3
- 081 「生産コスト削減のための製品設計 (BoothroydのDFMA)」日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1996. 3 [DFMA: Design for Manufacture and Assembly: 組立性・分解性を考慮した設計] (参考) 改訂版1998. 7あり
- 082 「実践決定版 バリューエンジニアリング (ワークシート付)」佐藤嘉彦著, ユーリーグ, 1996. 9
- 083 「VEによる製品開発活動20のステップ (顧客本位の製品活動をめざして)」沢口学著, 同友館, 1996. 9
- 084 「リサイクル設計の技術 (製品解体を容易にする新設計手法、ISO14000対応)」中村茂弘著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1996. 12
- 085 「ライフサイクルデザインのための組立性・分解性工学」山際康之著, 工業調査会, 1997. 5
- 086 「新プロジェクト管理の方法 (DTCN/DTCの考え方とその方法)」江崎通彦著, アスキー総合研究所発行/アスキー出版局発売, 1997. 5 [DTCN/DTC: Design To Customers Need/Design To Cost]
- 087 「地球に優しい未来技術 (分解+組立容易性、パテントMAP解析)」特許・リサイクル対策研究会編, 発明協会, 1997. 7
- 088 「競合製品の分解技法 (テアダウンの実際)」中川威著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1997. 8 [テアダウン/ティアダウン: Tear Down=競合他社製品の分解調査]
- 089 「建設VE実践マニュアル (大幅コストダウンの実現)」秋山兼夫著, 産能大学出版部, 1997. 9
- 090 超発明術TRIZシリーズ2「やさしい事例に見る活用例<導入編>」ゲンリック・アルトシューラー著, 三菱総合研究所IMプロジェクト推進室訳, 日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1997. 10 (参考) 2版1999. 9あり
- 091 「テアダウンのすべて (究極のベンチマーキング)」佐藤嘉彦著, 日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1997. 11
- 092 超発明術TRIZシリーズ1「原理と概念に見る全体像<入門編>」ゲンリック・アルトシューラー著, 遠藤敬一・高田孝夫共訳, 日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版セン

- タ発売, 1997. 11 (参考) 2版1999. 12あり
- 093 実際の設計選書「TRIZ入門 (思考の法則性を使ったモノづくりの考え方)」実際の設計研究会編著, 畑村洋太郎ほか共著, 日刊工業新聞社, 1997. 12
- 094 「新・VEの基本 (価値分析の考え方と実践プロセス)」土屋裕監修, 産能大学VE研究グループ著, 産能大学出版部, 1998. 5
- 095 「建設VE (米国VEのすべて 制度から実例まで)」国際建設技術協会編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1998. 5
- 096 「生産コスト削減のための製品設計 (BoothroydのDFMA) [改訂版]」日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1998. 7
- 097 超発明術TRIZシリーズ3「図解40の発明原理<テクニック編>」ゲンリック・アルトシューラー著, 日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1999. 1
- 098 日経メカニカル別冊「元気が出るVE (事例で学ぶ応用と実践)」佐藤嘉彦著, 日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1999. 4
- 099 ブルーバックスB-1256「リサイクルを助ける製品設計入門 (分解まで考えたモノづくり)」山際康之著, 講談社, 1999. 6
- 100 「図解TRIZ (革新的技術開発の技法)」山田郁夫監修, 三菱総合研究所・知識創造研究部編著, 日本実業出版社, 1999. 7
- 101 超発明術TRIZシリーズ2「やさしい事例に見る活用例<導入編> [2版]」ゲンリック・アルトシューラー著, 三菱総合研究所知識創造研究部訳, 日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1999. 9
- 102 実際の設計選書「設計のナレッジマネジメント (創造設計原理とTRIZ)」中尾政之・畑村洋太郎・服部和隆共著, 日刊工業新聞社, 1999. 12
- 103 超発明術TRIZシリーズ1「原理と概念に見る全体像<入門編> [2版]」ゲンリック・アルトシューラー著, 遠藤敬一・高田孝夫共訳, 日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1999. 12
- 104 超発明術TRIZシリーズ4「TRIZを使った問題解決<演習編>」ブラディス・コッセ著, 産能大TRIZ企画室監訳, 日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 2000. 3
- 105 「新・VE入門Q&A (あなたの疑問に答える99問)」関西支部VE入門研修研究会編, 日本VE協会, 2000. 4
- 106 岩波講座 現代工学の基礎1「設計の方法論<設計系III>」畑村洋太郎著, 岩波書店, 2000. 5 (注) 4 創造的設計の方法, P83-138
- 107 「リサイクル設計入門」機械設計編集部&電子技術編集部共編, 日刊工業新聞社, 2000. 6
- 108 「管理会計学大辞典」日本管理会計学会編, 中央経済社, 2000. 9 (注) 第18章 5. 管理会計を支援する経営工学の諸分野 (3) 価値分析, P693-696
- 109 超発明術TRIZシリーズ6「クラシカルTRIZの技法<理論編>」Ideation International 著, 産能大TRIZ企画室監訳・解説, 日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 2000. 9
- 110 「リサイクル製品設計ハンドブック」中村茂弘編著, 特許・リサイクル対策研究会著, 日刊工業新聞社, 2000. 10
- 111 「公共建築VE (その進め方と実例)」建築コスト管理システム研究会編, 大成出版社, 2000. 11
- 112 超発明術TRIZシリーズ5「創造的問題解決の技法<思想編>」ユーリ・サラマトフ著, 三菱総合研究所知識創造研究チーム訳, 日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 2000. 11
- 113 「コストデザインの構築と実践 (低コスト体質をつくる戦略的原価管理)」山崎登志雄著,

- かんき出版， 2000. 11
- 114 「機械創造学」畑村洋太郎・中尾政之共著，丸善，2001. 3
- 115 「開発設計工学（独創的な商品開発のための工学的手法）」中沢弘著，工業調査会，2001. 3
- 116 「建設VE入門」秋山兼夫著，日本規格協会，2001. 9
- 117 「建設プロジェクトにおけるVEの活用」アルフォンス・J. デリソーラ著，嘉納成男・土屋裕・中神芳夫共訳，産能大出版部，2001. 10（原著）Value Engineering: Practical Applications, Alphonse J. Dell'Isola, R.S. Means Company Inc., 1997
- 118 「VEとTRIZ（革新的なテクノロジーマネジメント手法入門）」澤口学著，同友館，2002. 3
- 119 「環境調和型製品のモノづくり戦略と設計」山際康之著，日刊工業新聞社，2002. 4
- 120 岩波講座 現代工学の基礎 15「設計の理論＜設計系Ⅱ＞」富山哲男著，岩波書店，2002. 12
- 121 「創造的工学設計の方法（新しいモノ創りの原理）」川面恵司・須賀雅夫共編，養賢堂，2003. 3
- 122 「VE Program Learning I 価値追求の基礎」土屋裕・中神芳夫共著，産能大学出版部，2003. 4
- 123 「VE Program Learning II 価値追求の実践1」土屋裕・中神芳夫共著，産能大学出版部，2003. 4
- 124 「TRIZの理論とその展開（システムティック・イノベーション）」産能大CPM・TRIZ研究会監修，産能大学出版部，2003. 4
- 125 機械工学基礎コース「創造設計学」中尾政之著，丸善，2003. 9
- 126 「VE Program Learning III 価値追求の実践2」土屋裕・中神芳夫共著，産能大学出版部，2003. 11
- 127 「VE Program Learning IV 価値追求の管理」土屋裕・中神芳夫共著，産能大学出版部，2003. 11
- 128 「技術者のための問題解決手法 TRIZ」井坂義治著，普賢堂，2004. 2
- 129 「サステナブルデザイン（製品開発における環境への配慮）」山際康之著，丸善，2004. 4
- 130W 「<しごとに役立つ・すぐに使える>生産管理ができる事典」田中一成・黒須誠治共編著，日本実業出版社，2004. 4（注）Part4. Section23 バリューエンジニアリング（VE），P195-203
- 131 「顧客価値創造ハンドブック（製造業からサービス業・農業まで感動を創造するシステム）」神田範明編著，顧客価値創造ハンドブック編集委員会編，日科技連出版社，2004. 6
- 132 「ティアダウン導入ガイド（短期間でコストダウンを実現する）」堀口敬著，日刊工業新聞社，2004. 12（参考）第2版2009. 9あり
- 133 「コストダウンの系譜（わたしのVE史）」児玉啓著，日本文学館，2005. 5
- 134W 「建設プロジェクトのコストマネジメント（JR東日本のVE実践事例）」沢口学&東日本旅客鉄道・建設工事部共著，同友館，2005. 5
- 135 「設計思考展開入門（設計者の頭の中を整理する）」有泉徹著，日刊工業新聞社，2005. 6
- 136 「土木VE実践の手引き」小泉泰通著，山海堂，2005. 7
- 137 「目的発想法」村上哲大著，ごま書房，2005. 12（参考）同一題名・都市文化社1992. 10あり
- 138 「代替品の戦略（攻撃と防衛の定石）」根来龍之著，東洋経済新報社，2005. 12
- 139 「環境適合設計ツールの活用入門（コアツールLCA、QFDE、TRIZの効果的活用方法とその事例）」坂尾知彦編著，増井慶次郎ほか共著，日科技連出版社，2006. 1

- 140 ものづくり技術アドバンスト「図解 これで使えるTRIZ/USIT (技術者の創造性を開発する画期的手法)」粕谷茂著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 2006. 6 [USIT: Unified Standard Inventive Thinking=結合的構造化発明思考法]
- 141 「理論的発想でVE改革 (誰でもできる科学的VE)」豊田陽一著, ルネッサンスブックス発行/幻冬舎ルネッサンス発売, 2006. 10
- 142 「開発設計のためのTRIZ入門 (発明を生む問題解決の思考法)」笠井肇著, 日科技連出版社, 2006. 10
- 143 「技術の創造と設計」畑村洋太郎著, 岩波書店, 2006. 11 (注) 3. 創造学のすすめ, P127-254/4. 考えを作る, P255-301
- 144 「はじめよう! カンタンTRIZ (頭の片隅にあるアイデアをかたちにする本)」長谷部光雄・小池忠男共著, 日刊工業新聞社, 2007. 4
- 145 「初歩から学ぶ設計手法 (多彩なツールにふり回されないための戦略的な設計開発の考え方)」大富浩一著, 工業調査会, 2007. 5
- 146 「VEハンドブック」上野一郎監修, 土屋裕ほか編集代表, 日本バリューエンジニアリング協会発行/産業能率大学出版部発売, 2007. 12 (参考) 普及版2011. 2あり
- 147 「総合評価方式を勝ち抜く建設VEのススメ」小泉泰通著, 技術書院, 2008. 3
- 148 「先進企業の原価力 (価値を向上させながらコストを下げる)」若松義人著, PHPエディターズグループ発行/PHP研究所発売, 2008. 4
- 149 「設計の科学 価値づくりの設計」石井浩介・飯野謙次共著, 養賢堂, 2008. 4
- 150 「本当に役立つTRIZ (眼からうろこが! 12の発明の原理だけでアイデア発想)」TRIZ研究会編, 日刊工業新聞社, 2008. 5
- 151 「設計検討って、どないすんねん! (現場設計者が教える仮説検証型設計のポイント)」山田学編著, 日刊工業新聞社, 2008. 7
- 152W 「ワンランク上の問題解決の技術 (視点を変えるファンクション・アプローチのすすめ) <実践編>」横田尚哉著, ディスカヴァ・トゥエンティワン, 2008. 7 (注) FAST: Functional Approach System Technique
- 153 「エンジニアリングデザイン (製品設計のための考え方)」ナイジェル・クロス著, 荒木光彦監修, 別府俊幸・高橋栄共訳, 培風館, 2008. 7 (原著) Engineering Design Methods; Strategies for Product Design (4th Edition), Nigel Cross, John Wiley & Sons Ltd., 2008 (注) Part 2 6. 目標の明確化, P65-76/7. 機能の確立, P77-87/8. 要求の設定, P89-100/9. 特性の決定, P101-112/12. 細部の改良 (バリューエンジニアリング), P143-158
- 154 「創造設計の技法 (東大創造設計演習に学ぶ設計の奥義)」中尾政之・濱口哲也・草加浩平共著, 日科技連出版社, 2008. 8
- 155 「はじめよう! TRIZで低コスト設計」小池忠男・長谷部光雄共著, 日刊工業新聞社, 2008. 12
- 156 「設計力こそが品質を決める (センサー品質を支えるもう一つの力)」寺倉修著, 日刊工業新聞社, 2009. 1
- 157 「わかりやすい経営工学 (初心者のビジネス技法 36)」村杉健・岡田好史共著, 理工図書, 2009. 4 (注) 第6章 VEと商品企画, P166-188
- 158 角川oneテーマ21「創造はシステムである (失敗学から創造学へ)」中尾政之著, 角川書店発行/角川グループパブリッシング発売, 2009. 5 ※電子版あり
- 159 「ティアダウン導入ガイド (コスト競争を勝ち抜くための成功のポイント) [第2版]」堀口敬著, 日刊工業新聞社, 2009. 9
- 160W 「原価管理の基本がすべてわかる本」堀口敬著, 秀和システム, 2009. 11 (注) 第2章2-5 VEとは, P65-68/2-7 ティアダウン, P73-77
- 161 「実践価値工学 (価値創造経営の視座) <基礎編> [第2版]」手島直明著, 日科技連出版

- 社， 2010. 6 (参考) 類似題名 2011. 2あり
- 162 「実践価値工学 (価値創造経営の視座) <応用編> [第2版]」手島直明著，日科技連出版社，2010. 6 (参考) 類似題名 2011. 2あり
- 163 「改題版 はじめてのVE」土屋裕著，日本バリューエンジニアリング協会，2010. 6 (注)「VE」近代経営社1980. 11の改題版
- 164 「問題解決のためのファンクショナル・アプローチ入門 (そもそもそれって誰のため？何のため?)」横田尚成著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2010. 8 (注) FAST
- 165 「VEハンドブック (1) (2) (3) [普及版]」上野一郎監修，土屋裕ほか共編，日本バリューエンジニアリング協会発行/産業能率大学出版部発売，2011. 2
- 166 「実践価値工学 価値創造経営の視座<基礎編>」手島直明著，日科技連出版社，2011. 2
- 167 「実践価値工学 価値創造経営の視座<応用編>」手島直明著，日科技連出版社，2011. 2
- 168 「組立性・分解性設計 (資源循環を進めるモノづくり)」山際康之著，講談社，2011. 9
- 169 「最大実体公差 (図面って、どない描くねん！LEVEL3)」山田学著，日刊工業新聞社，2011. 9
- 170 「部品半減 (これならできる究極のコスト革命)」三木博幸著，日本経済新聞出版社，2011. 11
- 171 「革新的課題解決法」長田洋編，澤田学ほか共著，日科技連出版社，2011. 11 (注) TRIZ法の改良
- 172 「設計のムダ取り 公差設計入門 (コストと品質のバランスを最適化する)」栗山弘著，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2011. 11
- 173 実際の設計選書「設計者に必要なソフトウェアの知識」実際の設計研究会監修，藤田和彦著，日刊工業新聞社，2011. 11
- 174「設計現場力25のポイント(企画から生産準備までの設計プロセスを改善する)」郷保直著，日刊工業新聞社，2012. 1
- 175 ナットク現場改善シリーズ「よくわかるVA/VEの本」八代弘編著，山本泰三・中島和夫共著，日刊工業新聞社，2012. 2
- 176 「現代設計工学」石川晴雄編著，中山良一・井上全人共著，コロナ社，2012. 4 (注) 2. 3 概念設計 (機能設計)，P25-34
- 177 「QFDとTRIZ (選ばれる商品の企画から開発)」井坂義治著，普賢堂，2012. 4 [QFD: Quality Function Development=品質機能展開]
- 178 「知ってなアカン! 機械技術者 モノづくり現場の『構想設計力』入門」古川功ほか共著，日刊工業新聞社，2012. 6
- 179 「設計現場力を見える化するレベル診断 (25のポイントでレベルがわかる、伸びる)」郷保直著，日刊工業新聞社，2012. 6
- 180 「TRIZ発想法 (お客様や上司からの無理難題をサクッと解決する)」本田秀行著，秀和システム，2012. 6
- 181 「利益を最大化する コスト・イノベーション設計ガイドブック」佐藤嘉彦著，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2012. 9
- 182 「めざせ! 最適設計 実践・公差解析」鈴木真人ほか共著，日刊工業新聞社，2013. 1
- 183 「設計センスを磨く空間認識力モチアゲ (勘と論理力とポンチ絵スキルをアップ!)」山田学著，日刊工業新聞社，2013. 4
- 184 「分解デザイン工学 (バラバラにすることで価値を生む)」山際康之著，東京大学出版会，2013. 4
- 185 経営者新書 061「利益を生み出す方程式 (組織改革手法)」瀬口龍一著，幻冬舎メディアコ

- ンサルティング発行／幻冬舎発売， 2013. 5
- 186 「ついてきなあ！品質とコストを両立させる超低コスト設計法」 國井良昌著， 日刊工業新聞社， 2013. 5
- 187W 「共益協創のコスト革新7つ道具（グローバルに活躍できる創造知力）」 八木君敏著， 日本資材管理協会編， 日本資材管理協会， 2013. 10（注）第Ⅱ部 第4章 VMバリューマネジメント， P60-68／第5章 TDTRテアダウンと技術ロードマップ， P69-80
- 188 「自動車設計革命（TPPに勝つもの作りの原点）」 長谷川洋三著， 中央公論新社， 2013. 11 [TPP: Trans-Pacific Economic Partnership Agreement = 環太平洋経済連携協定]
- 189W DTCNシリーズNO. 4「知恵を創り出すPMD手法」 大竹和芳著， にじゅういち出版， 2013. 11 [PMD=目的と方法（手段）のダイヤグラム]
- 190 「エンジニアリングデザイン入門（技術の創造と倫理の基礎）」 柴田尚志監修， 林和伸ほか共著， 理工図書， 2013. 11（注）2. 1 開発のプロセス， P23-25／2. 7 仕様を決める， P47-52／2. 8 構想する， P52-57／4. 6 価値向上手法， P133-134
- 191 「知ってなアカン！機械技術者 構想検討のための新常識」 佐野義幸ほか共著， 日刊工業新聞社， 2013. 12
- 192W 「ものづくりに役立つ経営工学の事典（180の知識）」 日本経営工学会編， 朝倉書店， 2014. 1（注）3. 33 VE， P100-101／3. 34 TRIZ， P102-103
- 193 「ついてきなあ！悪い設計と良い設計変更」 國井良昌著， 日刊工業新聞社， 2014. 3
- 194 「創造デザイン工学」 田浦俊春著， 東京大学出版会， 2014. 6（注）第Ⅲ部 概念設計の理論と方法論， P115-141
- 195 「知ってなアカン！機械技術者 そんな設計じゃ罰せられますよ」 古川功著， 日刊工業新聞社， 2014. 7
- 196 「トリーズ（TRIZ）の発明原理40（あらゆる問題解決に使える科学的思考支援ツール）」 高木芳須著， ディスカヴァー・トゥエンティワン， 2014. 8
- 197 「リーン製品開発方式（トヨタが実践する価値創造の確かな進め方）」 アレン・ウォード&デュワード・ソベック著， 稲垣公夫訳， 日刊工業新聞社， 2014. 9
- 198 「技術者のイノベーション能力を高める思考テクニック I-TRIZ（天才の思考を移植する科学的方法論）」 上村輝之著， 日科技連出版社， 2014. 10
- 199 「ついてきなあ！やさしい研修編（機械設計の企画書と設計書と構想設計）」 國井良昌著， 日刊工業新聞社， 2014. 11
- 200 実際の設計選書「実際の設計（機械設計の考え方と方法）[改訂新版]」 実際の設計研究会著， 日刊工業新聞社， 2014. 12
- 201 「エンジニアリングデザイン（工学設計の体系的アプローチ）[第3版]」 G. ポール & W. バイツほか共著， ケン・ワラスほか英訳編， 金田徹訳者代表， 森北出版， 2015. 2（原著）Engineering Design: A Systematic Approach (Third Edition), G Pahl & W Beits & J Feldhusen & K H Grote, Edited by K Wallas & L Blessing, Springer London, 2007 英語版(注1) 第4章 製品開発プロセス， P133-152／第5章 設計課題の明確化， P153-166／第6章 概念設計， P167-234／第7章 実体設計， P235-449（注2）「工学設計」 培風館1995. 2の改題改訂版
- 202 実際の設計選書「設計者に必要なメカトロニクスの基礎知識」 実際の設計研究会監修， 松本潔著， 日刊工業新聞社， 2015. 2
- 203 「ものづくりのための創造性トレーニング（温故創新）」 渡邊嘉二郎ほか共著， コロナ社， 2015. 2
- 204 「コストデザイン（トヨタ／研究者の実践コミュニティ理論）」 岡野浩・小林英幸共編， 大阪公立大学共同出版会， 2015. 3
- 205 「最新 日本式モノづくり工学入門（イノベーション創造型VE/TRIZ）」 澤口学著，

同友館， 2 0 1 5 . 3

206 「手戻りのない先行開発（QFDの限界を超える新しい製品実現化手法）」加藤芳章著，日
刊工業新聞社， 2 0 1 5 . 5